

令和2年度谷地西部小学校秋季大運動会について

1 運動会の日程および振替休業日について

5月27日付全戸配布『令和2年度運動会の日程変更および内容について』でもお知らせしたとおり、9月5日(土)実施予定の運動会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から時間等を短縮し実施します。(※午前上がり、弁当昼食なし)

本年度は、いわゆる三密の防止から、雨天の場合の体育館での運動会は行いません。5日(土)が、開催不可能な場合は、次日(6日)へ延期します。5日、6日の両日も開催不可能な場合は、今年の運動会は中止といたします。その場合は、5日、6日も登校日(3校時授業)となり、後日、体育の学習の中で徒競走などを実施します。

【振替休業日について】

- 5日(土)運動会実施 ⇒ 6日(日)休日、7日(月)振替休業日
6日(日)運動会実施 ⇒ 7日(月)振替休業日、8日(火)振替休業日
5日、6日とも開催不可(3校時授業) ⇒ 7日(月)振替休業日、8日(火)振替休業日

2 地区種目および運動会後の懇親会について

地区種目は、【南北対抗まり入れ】【南北対抗綱引き】の2つとし、申し訳ございませんが「参加賞はなし」とさせていただきます。よって、地区ごとの選手選出などの準備はありませんので、本年度は、運動会実行委員会は開催いたしません。8月21日(金)にPTA保体部会を実施します。

また、運動会後の懇親会は、本年度、中止とさせていただきます。度重なるお願いで申し訳ございませんが、ご理解とご了承をいただければと思います。現段階での競技・種目は以下の通りです。

- ① 1. 2年生80m走・3～6年生100m走 ② 1～6年生親子競技
③ 全学年種目(まり入れ・綱引き・大玉転がし) ④ 応援合戦 ⑤ 紅白対抗全校リレー
⑥ ニューウェーブペに花(全学年・PTA・一般)
⑦ 一般・地区民種目(南北対抗まり入れ・南北対抗綱引き)

例年とは違った形での運動会となりますが、37名の西部っ子が自分たちで作り上げる令和2年度秋季運動会にたくさんの方々よりおいでいただき、ご声援をいただければ幸いです。

よろしくお願い申し上げます。 校長 丹野 宏紀

【7月の主な行事予定】 ※新型コロナウイルス関連で変更となる場合があります

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 2日(木) 児童といっしょの安全点検 | 15日(水) 校内授業研究会(5・6年) |
| 7日(火) 全校朝会 | 17日(金) クラブ活動 |
| 8日(水) 児童委員会 | 20日(月)～31日(金) 通学班で下校 |
| 9日(木) 児童集会(昼休み) | ※21日(火)のみ1～4年一斉下校 |
| 10日(金) 4年プラネタリウム見学 | 27日(月) 大掃除① |
| 幼稚園・子ども園・小学校連絡会 | 29日(水) 大掃除② |
| 13日(月) 7月職員会議 | 31日(金) 1学期終業式 大掃除③ |
| 14日(火) 全校朝会 子ども文庫 | 4校時授業(給食あり) |

学校通信



耕

河北町立谷地西部小学校

令和 2年6月30日
No. 265
電話 71-1108

教教育目標 笑顔いっぱい ひとみ輝く 西部っ子

人は、人を浴びて人になる

ようこそ先輩

これからもよろしくお願ひします!

～河北中学生によるあいさつ運動開始～

校長 丹野 宏紀

「おはようございます。」火曜日と木曜日は、小学生と中学生のさわやかなあいさつが、西部小の玄関前に響き渡ります。本年度より河北中学生による【母校へのあいさつボランティア】が始まりました。6月16日(火)から、毎週、火曜日と木曜日に西部小出身の中学生が西部小の子どもたちと朝のあいさつを交わします。この活動は、10月中旬まで繰り広げられます。

2～3人の中学生が、一人一人の小学生とあいさつをかわし「あいさつ良かったねシール」をプレゼントしてくれます。あいさつ運動初日では、何となく遠慮がちな小学生の姿が見られましたが、中学校の先輩方の優しいリードのおかげで、自分から大きな声であいさつをできる子が増えてきました。中学生に感想を聞いてみると、「通学班って、何だかなつかしい。」「小学生は、朝から元気だな。」と、とても良い笑顔でこたえてくれました。

この取り組みの中学校としてのねらいの一つに、「地域への感謝の気持ちを行動で表し、郷土を愛し、地域コミュニティーを創造する河北中学生の育成をめざす」ことがあります。まだスタートしたばかりのあいさつ運動ですが、どの中学生からも「西部小に対する母校愛」が伝わってきました。それは、まさに「西部地区に対する郷土愛」と感じ取ることができます。それでは、小学生にとって、今回の取り組みには、どのような意味・意義があるのでしょうか。それは「ぼくも、私も、先輩方のような(あのよう)中学生になりたい」という「あこがれの気持ち」や「中学校、中学生に対する具体的なイメージが持てる」ことではないかと思ひます。

本年度より新学習指導要領による教育課程が本格実施となりました。その中に、自分の生き方を考える「キャリア教育」があります。キャリア教育を充実させるには、「リアルな世界に触れること」が重要です。本物の大人の姿、生き方を見て自分の将来について真剣に考える、そのためには、我々大人も「子どもたちの将来像を高めるロールモデル(お手本)」として学び続ける必要があると思ひます。

中学生と小学生の関わりを見て、「人は、人を浴びて社会性を身につけ、人になっていく」と感じました。と同時に、改めて「地域の中の谷地西部小学校」であることに感謝申し上げます。



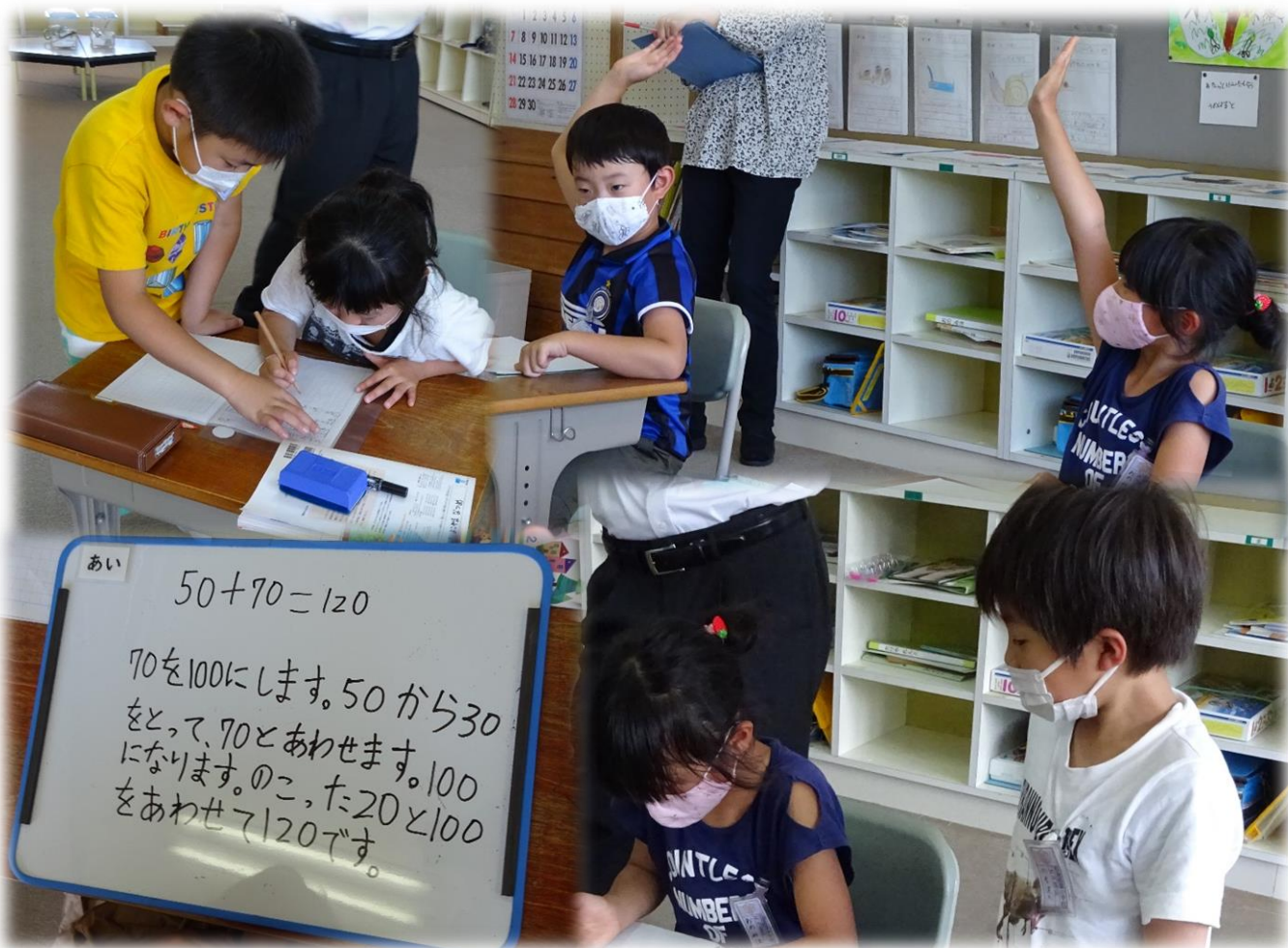
西部小式【たくましい学び】をめざして

令和2年度授業研究会スタート《2年：算数》

6月17日（水）、村山教育事務所佐藤高志指導主事を招へいし、本年度最初の授業研究会『第2学年算数【3けたの数】指導者：小林真紀教諭』を開催しました。今年は、新型コロナウイルスの影響により、教育活動の開始が5月中旬となりました。本格的に授業が始まってまだ一ヶ月という状況でしたが、6名の2年生は、学習リーダーを中心に自分たちで学習を進める姿を見せてくれました。これは、昨年、1年生の時から「自分たちで学習を進める、自立したたくましい学び」に挑戦し続けた成果であると思います。

2年生は、3年生になると複式学級での学習が始まります。**西部小でめざす【たくましい学び】とは、**すぐに「先生！先生！」と頼らずに、**「自分たちの45分間を自分たちでつくりあげる自立した学習」**です。複式学級では、45分間のうち半分の時間は、自分達で学習を進めなくてはなりません。このたくましい学びこそが、今、山形県で進めている「探究型学習」の原型です。県内の高校でも「探究科」「探究コース」が設置されてきました。そこでは、各教科で学んだ基礎的な知識・技能を活用し、自ら見つけた課題の解決に向けて主体的・協働的に取り組む「探究型学習」に重点を置きます。

本年度より新学習指導要領による学びがスタートしました。教室の中に「なぜ？ どうして？」の言葉が行き交い、一人一人の心の中に「新しい問い」が生まれ、それを仲間と関わりながら主体的に探究していく【たくましく学ぶ西部っ子】をめざしていきます。



みんなニコニコ“1年生と仲良くなる会”

6月23日（火）3校時、『1年生と仲良くなる会』を開催しました。例年は、「1年生を迎える会」として4月末に開催していましたが、本年度は、学校のスタートが5月中旬ということで、この時期になりました。

この会を企画・実行してくれたのは、5・6年生です。「1年生や全校生に楽しんでもらいたい！」との思いから、様々な制約がある中、最大限の工夫を凝らしながら会を進めてくれました。中でも全校ゲーム《しっぽとり》は、歓声をあげたいのをセーブしながらも、みんなニコニコ顔でゲームを楽しんでいました。

ようやく開催できた『1年生と仲良くなる会』と『西部小の112才の創立記念※創立記念日は5月11日』の2つをお祝いして《紅白あんぴん餅》を配布させていただきました。



河北町みどりの少年団結団式

6月16日（火）河北町みどりの少年団結団式を行いました。本年度は、新型コロナウイルスの影響から校内のみでの開催となりました。結団式の中で、河北町みどりの少年団の歴史に触れました。昭和57年に山形県と河北町より、本校が「河北町みどりの少年団」の指定を受け、当時の4年生以上が団員として活動したのが始まりです。紅花に関する学習など、現在にもつながる活動もあれば、巣箱作り・野外観察、中国砂漠にくずの種を送る運動など現在では行われていない活動もあり、子どもたちは、自分たちの今の活動と比較て聞き比べていました。

本年度も「いのち」のバトンを合言葉に、紅花栽培活動を中心にふるさと学習や西部小の伝統をつなぐ教育を推進していきます。



下校時刻に豪雨や、可能性がある場合の下校について

下校時刻に突然の豪雨に見舞われたり、その可能性がある場合は、児童は学校待機とし、天候、通学路の安全が確保され次第、教職員が引率して集団下校の措置をとります。保護者や家族等の迎え・引き渡しが必要な場合は、学校より緊急メールおよび電話連絡をします。登校時にそのような状況になった場合も、学校より連絡いたします。